

京町家の魅力とその継承

2025年 2月11日(火・祝) 12:40~受付開始

(12:40~13:00) 受付

(13:00~14:40)

第1部 基調講演 『京町家の魅力とその継承』

2005年に立命館大学が調査して以来、数年毎に行われた京都市等による調査結果をみますと、年に2パーセント弱のペースで京町家は消失してきています。京町家は誰のもの？街並みと居住環境、住文化、都市文化、建築史の視点から、その意味を考えたいと思います。今や町家がまばらに点在する京都ではありますが、そこには構成する素材のつながり、人の営みのつながりも見えてきます。それらが京の街を歩いていても安心感であったり、懐かしさであったりし、いわば郷愁を誘う事にもなり、観光都市としての京都も成立しているのかも知れません。

町家をトーク25周年記念講演会の第1部では、中川先生にご専門の立場から京町家を読み解いて頂きます。

講師 中川 等さん



NPO法人古材文化の会 会長

京都市文化財マネージャー育成実行委員会委員長
藤井寺市文化財保護審議会委員

研究専門分野: 日本建築史、居住文化史

主な著書(共著): 『洛北の民家』
『伝統的都市集住環境の空間秩序生成に関する研究』
『長岡京市史 建築・美術編』など

(14:40~14:50) 休憩

(14:50~16:20)

第2部 トークセッション～京町家の維持とそれを支える人々～

■パネリスト

京町家の維持継承とはいかにして成されてゆくのか。そこには居住者の思いや、伝統に培われた町家に係る職人の匠の技や知見が欠かせないのではないのでしょうか。京町家がある現代都市としての快適さ、観光都市としての心地よさを維持してゆくには自治体の役割も大切になるでしょう。官、民、学、職が協働し知恵を絞って策を考える必要を感じます。

第2部のトークセッションではファシリテーターをお願いします研究者、そして多くの職種を代表して大工、左官、屋根葺の各一流の職人さん、加えて現代店舗建築から町家の維持保全・改修まで幅広く手掛ける設計者、居住者の立場から考える京町家の当主と、申し分のないパネリストにお集まり頂きました。

建築設計



富家 裕久さん

一級建築士 富家建築設計事務所 代表

一級建築士
京都市文化財マネージャー
NPO法人京町家なんでも応援団理事長
京町家居住支援者会議会員

左官



佐藤 ひろゆきさん

有限会社 京壁 井筒屋佐藤 代表取締役

左官一級技能士
二級建築施工管理技士
左官基幹技能者
学術博士

大工



大下 尚平さん

株式会社大下工務店 代表取締役社長

登録建築大工基幹技能者
二級建築施工管理技士
一級建築大工技能士
京町家調査員

瓦葺



光本 大助さん

光本瓦店有限会社 代表取締役

かわらぶき一級技能士
瓦屋根工事技師
屋根診断技師

町家居住



遠藤 晃一

町家をトーク運営委員会 委員長

遠藤家 当主
景観重要建造物
歴史的風致形成建造物
京都を彩る建物選定番号第1-050号

■ファシリテーター



中川 等さん

NPO法人古材文化の会 会長

主催:町家をトーク運営委員会 後援:公益財団法人京都市景観・まちづくりセンター / 一般社団法人日本インテリアプランナー協会 関西

●開催日時 : 2025年2月11日(火・祝日)12:40開場・受付 13:00開講

●参加費 : 1,000円/1人 (当日会場受付にて開講前にお支払いください)

●定員 : 40名 (事前に申し込みが必要です)

*定員オーバーなどでお断りする場合のみ折り返しご連絡いたします

●開催会場 : 京都市景観・まちづくりセンター ワークショップルーム
〒600-8127 京都市下京区西木屋町通上ノ口上梅湊町83-1
(河原町通五条下る東側)「ひと・まち交流館京都」B1 F
TEL: 075-354-8711

●申込問合せ先 : 申し込みは裏面《申込票》項目を、E-メール又はFAX.で事務局まで
町家をトーク運営委員会 事務局
〒600-8875 京都市下京区西七条石井町52
担当 : 町家をトーク 代表 岡田優 / 運営委員長 遠藤晃一
TEL:090-6550-2468 / FAX:075-315-2394
E-mail: machiya-talk2000@gmail.com



バス・電車
市バス17・205番(河原町通り)系統
「河原町正面」下車すぐ
地下鉄烏丸線「五条」①下車、徒歩10分
京阪電車「清水五条」②下車、徒歩8分
阪急電車「四条河原町」③下車、徒歩15分

町家をトーク2024
25周年記念講演会

京町家の魅力とその継承

■プログラムは裏面をご参照ください。■お申し込みは、下段の申込票の各項目を明記し事務局まで。

2000年に今は無き「四条京町家」で、「麻小路」の小泉光太郎さん、「京都こだわりの会」の故池田敏彦さんのお二人で始められた町家をトークを2007年に私たちが引き継いで、京町家に関わる職人さん等の匠の技、知見やそれにまつわる伝統や生活文化などを勉強しようと「職人さんらが語る町家の学校」と銘打って継続して参り、今2024年度には25周年を迎えることとなりました。そこでこの度、町家をトーク25周年記念講演会『京町家の魅力とその継承』を開催致します。

第1部 基調講演をNPO法人古材文化の会会長の中川等さんをお願いし、第2部 トークセッションでは今年度上期に町家をトーク2024講師をして頂いた4名の職人さんらと、当運営委員会委員長で京町家の所有者遠藤晃一も参加して京町家の維持・継承等について、それぞれの立場から見解をご披露頂き意見交換を通して今後を考えます。

町家をトーク2024
～町家をトークは京町家の職人さんらが語る町家の学校です～

■第1部 基調講演 講師（及びトークセッションファシリテーター）略歴ご紹介



中川 等さん
NPO法人古材文化の会 会長

1957年 京都市生まれ
1980年 京都大学工学部建築学科卒業
1982年 京都大学大学院修士課程修了
大阪産業大学准教授を経て現職

■第2部 トークセッション パネリスト略歴ご紹介

建築
設計



富家 裕久さん
富家建築設計事務所
代表

1998年 京都造形芸術大学大学院修士課程
(芸術学修士) 修了
2000年3月 二級建築士 富家建築設計事務所
2008年3月 一級建築士 富家建築設計事務所に変更

大工



大下 尚平さん
株式会社大下工務店
代表取締役社長

1980年 京都市生まれ
京都府立高等技術専門学校建築科卒業の後
2000年 父の営む有限会社大下工務店へ入社
2005年 京町家棟梁塾入塾～京町家所属工務店にて修業を積み
2009年 京町家作事組へ所属
2014年 名称を株式会社大下工務店に変更 代表取締役就任

左官



佐藤 ひろゆきさん
有限会社光壁 井筒屋佐藤
代表取締役

1951年生まれ
高校卒業後、家業である佐藤左官工務所に就職し
同時に立命館大学二部理工学部に進学
卒業後、西京工業（東京）で修業し、土壁・漆喰壁を中心に研鑽を積み
帰京後は主に茶席・数寄屋建築の土壁を施工する左官職として現在に至る

瓦葺



光本 大助さん
有限会社光本瓦店
代表取締役

1957年生まれ
同志社大・院 総合政策科学研究科修了
2016年2月 平成27年度「京都府の現代の名工（かわらぶき）」表彰
卒業後、西京工業（東京）で修業し、土壁・漆喰壁を中心に研鑽を積み
令和2年度 現代の名工（厚生労働大臣表彰受賞者）
令和3年度 黄綬褒章

町家
居住



遠藤 晃一
町家をトーク運営委員会
委員長

1958年 京都市生まれ
遠藤家当主
景観重要建造物
歴史的風致形成建造物
京都を彩る建物選定番号第1-060号

■ お問い合わせは : 090-6550-2468(岡田)まで

■ お申込は E-mail : machiyatalk2000@gmail.com 又はFAXで下記項目を明記の上お送り下さい

町家をトーク事務局宛て

FAX 075-315-2394

町家をトーク2024 申込票

※皆様の個人情報のは会の運営以外には利用いたしません

2025年2月11日の『町家をトーク25周年記念講演会』に申し込みます

お名前 :

勤務先(学生は専攻まで)など :

住所 : 〒

TEL :

／ FAX:

E-mail :